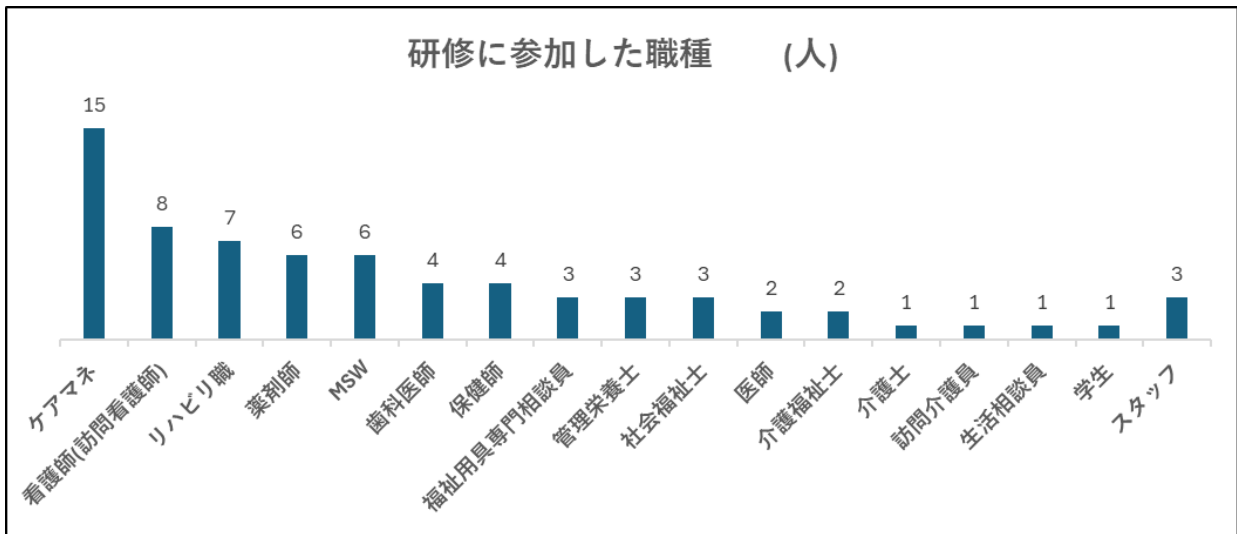
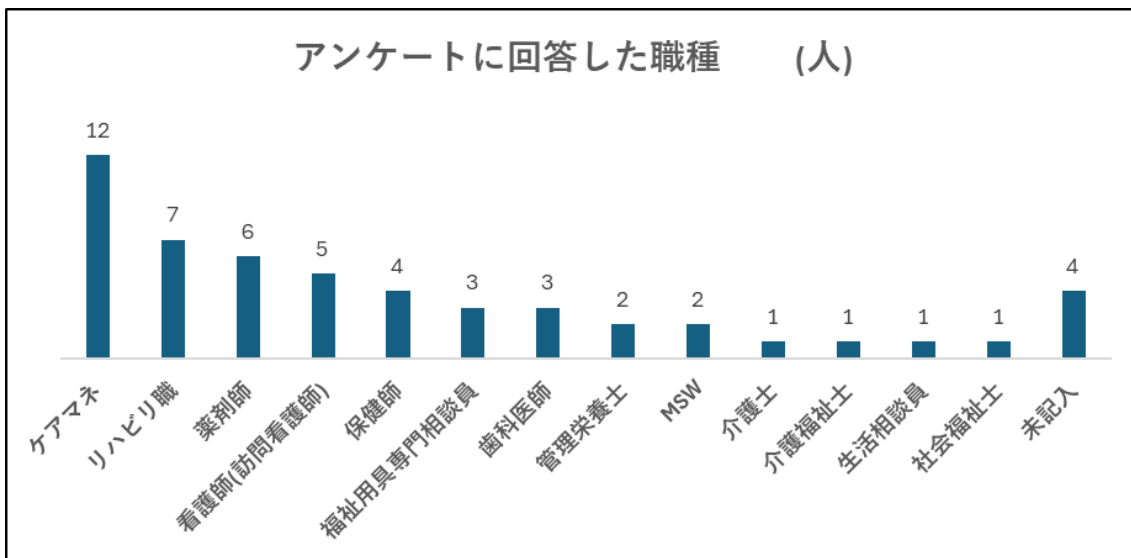


令和8年度第1回多職種連携・人材育成研修会「多職種連携会議」アンケート集計結果

参加人数：70名

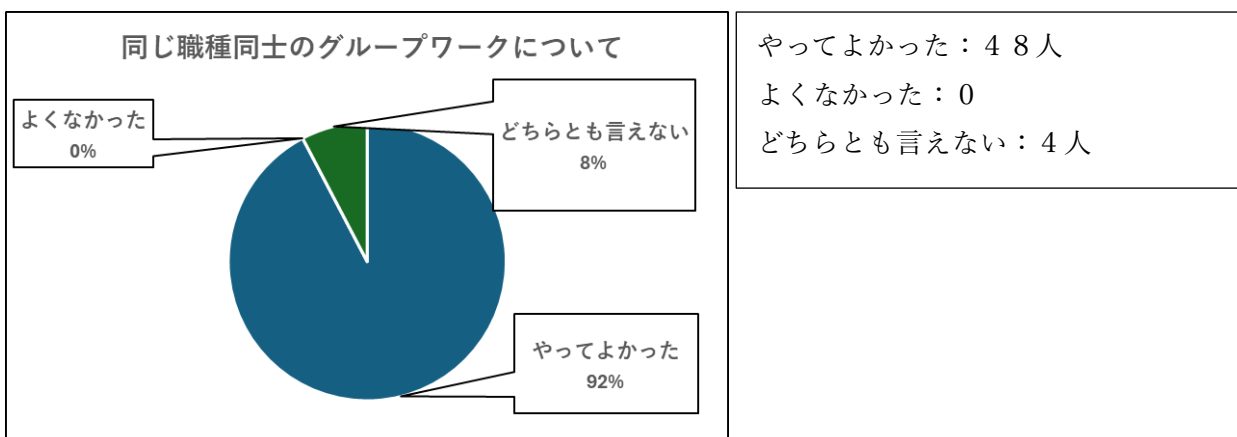


アンケート回答者数：52名



1 本日の多職種連携会議について、選択肢の中から1つ選んで○を付け、それを選んだ理由をお書きください。

① 同じ職種の方とのグループワークをしていかがでしたか。



「やってよかった」を選んだ理由

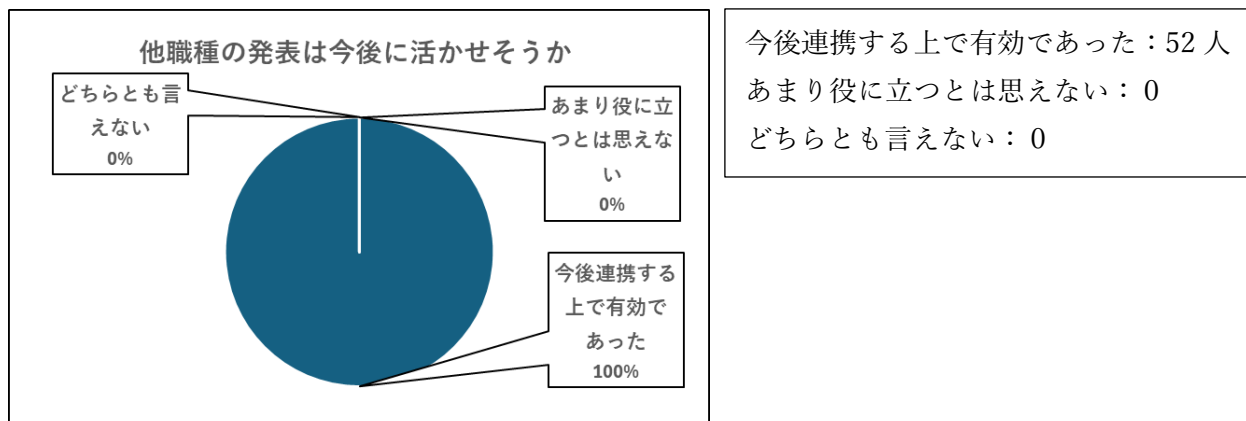
- ・自分の役割の再確認ができた。
- ・日頃思っていることを共有できた。
- ・日頃から思っていた大変さやもどかしさを共有できた。
- ・みんなの思いが一緒と分かってよかった。
- ・ざっくばらんに話ができて楽しかった。
- ・同じような思いを持っていた。
- ・同じ職種でも感じている事が違うということがとてもよく分かった。
- ・さまざまな職種の方と顔合わせし、話もできた。
- ・日々、なかなか話をする事がないので、今日は福祉用具についての話ができて良かった。
- ・他の意見が聞けたことがよかった。
- ・色々な話が聞けた。
- ・他施設の取り組みが聞けてよかった。
- ・多職種の方と交流できてよかった。
- ・同じ悩みや考えなのがわかった。
- ・自分の職種についてよく考え直すことができた。
- ・他職種に対して思っていることなど、共通認識や差があるのを確認できた。
- ・一緒に考え、共有することができた。
- ・同職種への熱い思いが聞けた。
- ・同じ悩みを共有できた。
- ・いろんな話が聞けて良かった。共感できた。
- ・他の施設での取り組みの様子を知ることができた。
- ・改めてそれぞれの職種のいいところがわかった。
- ・自身の職種についての考えを自分の中で再確認できた。また、他の人からの新たな考えを得ることができた。
- ・それぞれのPTの思いや考えを知ることができた。
- ・同じ職種の方と改めて自分の仕事について話ができたから。
- ・自職種の目指すべきところを再確認できた。
- ・他店の話を聞けた。他店の方と話をする機会になった。
- ・情報共有ができた。
- ・同業者と話す機会があまりないので、他の薬局の状況が分かり自店舗と比較することができた。
- ・最初は「同じ職種で？」と思っていたが、職場は違っていたのでいろいろな話を聞くことができた。
- ・自分の職種についての振り返りができた。
- ・同じ気持ちを共有し考えることができた。
- ・同じ職種同士で意見交換ができた。
- ・他の施設の内容をよく知ることができた。また、共通の悩みなどを聞くことができた。
- ・業務の共有や業務に対する思い等を共有できたから。
- ・普段グループワークをすることがないので、お互いの職場での違いや役割について確認することができた。

「どちらとも言えない」を選んだ理由

- ・同じ職場だったので広がりがなかなかなかった。
- ・いつも会っているので新鮮味がなかった

- ・同じ職場の人がほとんどだった。
- ・どちらにもメリットがあり、決め難い。

② 他の職種のグループ発表を聴いて、今後に活かそうですか。

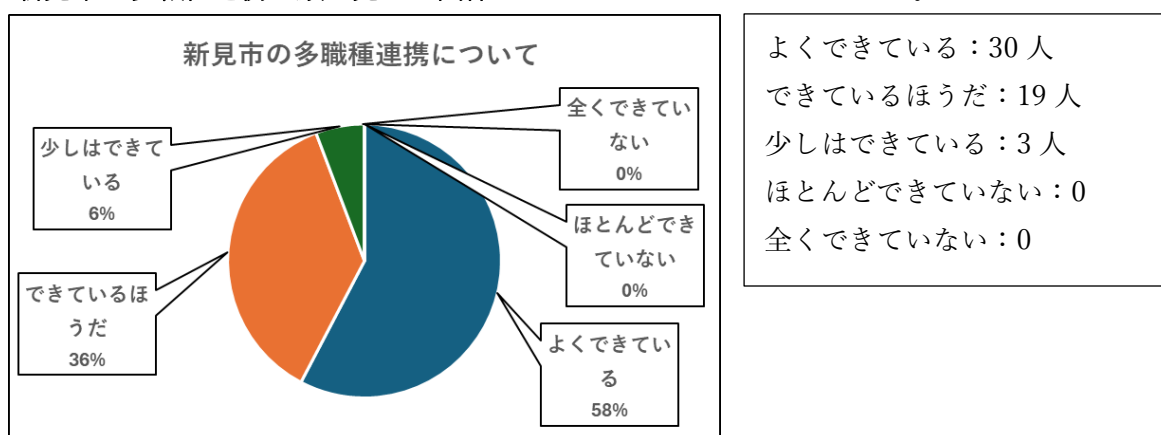


「有効であった」を選んだ理由

- ・知らない情報がわかった。顔がわかった。
- ・言いにくいことも言いやすかった(のではないかと思う)。
- ・普段聞けない話を聞いた。
- ・普段の業務では知ることができないことも聞くことができた。
- ・それぞれの職種に対する思いを知ることができたから。
- ・「情報は早めに欲しい」「専門の方からの情報が欲しい」ということがわかり、これを生かしていきたい。
- ・他の施設の内情や特性を掴めた。
- ・困った時、悩んでいる時に相談できる方法の情報を知ることができた。
- ・他職種に相談したり、情報共有したりするための情報を得られた。
- ・他職種の仕事の内容や求めるものが知れた。
- ・他の職種の方の役割や求められることを知れたことはありがたいと感じた。
- ・他の病院の方とも交流する機会があったから。
- ・仕事の事や思いを知ることができ、連絡をとる時に気にして伝えてみようと思う。
- ・よく知らなかった職種の方への理解につながった。
- ・どの職種にもやさしく対応したい。
- ・Win-Win の関係ができることがわかった。
- ・医療を安全に行うためには情報が必須なので。
- ・お互いに必要とされる内容を理解し合えた。
- ・他職種の悩みが聞いた。他職種の役割や思いを知り、どこも連携に前向きなことがわかってよかった。
- ・各職種の役割について知らないこともあったのでとても参考になった。
- ・良くわかっていなかった役割を知ることができて良かった。
- ・加算が勉強になった。
- ・加算の件はそれぞれ違う要件があるのがわかった。薬局さんは大変だけど良くしてくださると思った。
- ・専門職種の取り組みを知ることができた。

- ・いろいろな情報がわかってよかった。
- ・知らない組織があったので、今後利用できるところは利用したい。
- ・他職種との連携ができそうだ。
- ・他職種の内容を知ることができたため。
- ・MCSにより連携が良くなっていき、今後の活動に活かせると思った。
- ・普段聞けない他職種の意見が聞けたため。
- ・他の職種の役割、仕事内容が良くわかった。
- ・それぞれの思いがわかった。
- ・改めて他の職種の仕事内容やどう感じているか等知ることができた。初めて知ることもあった。
- ・職種によってできる事や願いを聞くことができることがわかり、頼んでみようと思った。
- ・それぞれの職種の視点がわかった。
- ・今後の連携に役立つ。

2 新見市の多職種連携や顔の見える関係づくりについてどう思われますか。



「よくできている」を選んだ理由

- ・各グループで笑顔が見られていたから。
- ・効率の良い情報交換ができる。
- ・顔を知っている人が多く、連携しやすい。
- ・楽しい空気で参加できた。
- ・研修などで会う機会があるから。
- ・今回の会議など、職場を超えて多職種が集まる場があり、様々な人と知り合える場があるから。
- ・電話した時、相手の顔を思い浮かべながら報告ができている。
- ・電話では話ができるが、顔をみるのが初めての人もおり、知れて良かった。
- ・初めての参加だったが、たくさんの職種の方々が参加していて驚いた。
- ・定期的にイベントが行われている。
- ・実際によく相談を受けている。患者さんを紹介いただく機会が多いので。
- ・人数が多く、活気のある研修会が多い。
- ・良かった。
- ・新見市は病院、施設など数が少ない分、顔の見える関係ができていると思う。顔の見える関係だからこそ連携が上手くいく。
- ・県内で一番と実感している。
- ・各職種の仕事の内容が聞けるので大変良いと思う。

- ・多職種の集まる研修等を多くされているため。
- ・そう感じました。
- ・アットホームな関係が伺えた。
- ・顔の見える関係ができています。

「できているほうだ」を選んだ理由

- ・まだまだたくさんの事業所や機関があるので参加者が増えたらいい。
- ・今回の様な行事がある。
- ・こういった研修会に最終的に多くの方が出席して関係づくりをしている。
- ・みなさん、他の方をよく知っておられる。他職種の内容もよく知っておられる。
- ・地域包括等、多くの参加となっていたため
- ・岡山市内では地域ごとで規模が様々で、大きいところだと会議があっても会話できず終わるケースが多い。
- ・多職種連携の研修会が多い。
- ・定期的な多職種連携会議がある。直接顔を合わせることが多い。
- ・外出リハビリや院内の関わり等で多職種の連携はできていると思う。
- ・「あ！見たことがある」がよくあるので、顔の見える関係づくりができていていると思う。
- ・連携会議を継続して開催している。
- ・病院を訪問したり各事業所を訪問したりする機会が多い。今回の様な多職種連携会議がある。
- ・連携を取りやすい。いつでも対応してくれる。
- ・小さい市であるので、顔の見える関係は他と比べてできていると思うが、連携の質については比較がなかなかできないので良くわからない。
- ・とてもチームワークが良い印象を持った。

「少しはできている」を選んだ理由

- ・顔の見える人と見えない人が偏っている。
- ・このような機会をいただいたことで関係性を作るきっかけになったと思う。

3 感想、意見等

- ・様々な職種の方の話を聞くことができとてもよかった。
- ・違う職種の思いややっていることが聞けてよかった。
- ・たくさんの職種が普段感じていることや聞きたくても聞けなかったことを確認できて良かった。
- ・他職種の役割やお願い事等を聞いたこと。また、自分の職種のお願ひなどお互いに連携できることを改めて確認できた。日頃連携を取らない所との話できた。
- ・今後も継続していただきたい。Webなどで開催できてもいいかな。
- ・いろいろな方の話が聞けてよかった。
- ・様々な想いを知れて有意義な時間になった。
- ・初めてお会いさせていただく方も多くおられ、このような機会を与えてくださったことに感謝している。
- ・同職種で集まったのが新鮮だった。
- ・職種ごとの発表により、各職種の職能を理解できた。
- ・在宅医療・福祉の支援体制における関係機関が知れて良かった。福祉の管理栄養士は配置人数が少

なくまた、管理者による専門職の認識が薄く研修会等の文書が回らない。情報の共有が大きな課題に思う。

- ・年に1回はこういった研修も良いと思うが、あまり研修に参加しない方との関係づくりも考えていきたいと思った。
- ・知らない職種があったので参考になった。
- ・初めてお会いした方も、顔は知っているけど話したことがなかった人とも話げできた。
- ・初めて参加した。市内の多職種の方の役割や取り組まれていること、リアルな言葉が聞けて貴重な機会だった。役員の方々、準備等ありがとうございました。
- ・それぞれの立場、役割、加算等知らないことがわかった。
- ・難波さんの司会はうまい。
- ・他職種の内容をより知ることができて良かった。
- ・グループ発表時は各職種のことが良くわかった。次回も楽しみにして参加させていただきたいと思う。
- ・多くの人に参加していることにすごいと思った。新見のいいところですね。
- ・皆さん、自分の仕事への思い、患者さん、利用者さん、地域への色々な想いを持って頑張られていることを知れて良かった。
- ・とても良かった。
- ・楽しかった。
- ・自分がよく知らなかった職種の方の話が聞けてとても勉強になった。
- ・発表のとき急に振られて話をした方々のお話を聞いて、自分の職種に誇りを持って、前向きに仕事をされていることがとてもよく伝わってきた。良い話が聞けて良かった。
- ・職種別も良いが他職種がせっかく集まる機会なので多職種のグループワークも行いたい。
- ・困ったらいろいろ早めに相談したい。
- ・いろいろな職種の方と話げできたし、各々の特性がわかってよかった。
- ・初めてお会いした方とも交流げできた。良い経験になった。
- ・みなさんとお話しをして職種のことをもっと知ることができた。ありがとうございました。
- ・大勢の人と意見交換げできた。おやつは一人一人の方が食べやすいです。
- ・貴重な意見交換げできた。
- ・普段電話でやりとりをする他職種との顔合わせげできたことが良かった。
- ・多くの参加があり活気があってよかった。楽しく話をすること、聞くことができた。楽しい時間でした。
- ・次回も参加したい。

4 来年の多職種連携会議のテーマについて

- ・ACPについて、進め方、トラブル対応、流れの統一
- ・どういうタイミングで他の職種に連携する必要性を感じるのか知りたい。
- ・ACPのツールを使ってみよう！
- ・ACP
- ・事例検討
- ・新見市での在宅生活について困っている事、今後の課題など話してみたい。独居の方が増えているので、地域への発信もできたら良いと思う。
- ・連携の悩みについて話したい。

- ・年1回はワールドカフェ方式がいいかも。
- ・ケースカンファレンス
- ・いろんな職種でこんな内容というものや問題点を、研修の形で実例をもとに具体的に教えていただきたい。
- ・仕事をしていて課題を感じる事をそれぞれの職種ずつ挙げていき、その課題について解決策をグループで話し合う。グループはいろいろな職種で。
- ・今回みたいなグループ分けをしたことで、より他職種の意見が聞けたと思う。